

? 広報クイズ

クイズに答えてステキな商品を当てよう!

舞鶴の特産品やお土産などを抽選でプレゼントします。問題の○に当てはまる文字や数字をお答えください。ヒントは紙面の中に。

- 問題1 使お!つながる!ファミリー・〇〇〇〇・センター
- 問題2 海軍の料理教科書が現存するまち 食の〇〇〇を体感できる舞鶴
- 問題3 新型〇〇〇〇〇〇〇に負けない ~1人ひとりができる対策を~

【広報まいつるアンケート】

- ◆「広報まいつる」について、あなたの満足度は、次のうちどれですか?
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
- ◆広報まいつる4月号で面白かった記事は何ですか?
- ◆自分が子育て中だとしたらファミリー・サポート・センターを利用したいと思いますか、思いませんか?またその理由は?
- ◆新型コロナウイルス感染症による自粛期間中どのように過ごしましたか。

4月号プレゼント 海軍ラムネを5名様に

大正7年の「海軍四等主計兵厨業教科書」に掲載されている「フレッシュ・レモネード」のレシピを参考にした海軍ラムネです。自分でレモン汁や珈琲・紅茶を加えていく、当時のラムネづくりを水兵気分楽しめます。(8頁に関連記事)



提供: Café Jazz(赤れんが2号棟内) (市内字北吸1039-2、☎63・7177)

応募方法 「はがき」か「市ホームページ応募フォーム」で①クイズの答え②「広報まいつる」アンケートの回答③住所④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号⑦広報紙や市政へのご意見などを記入し、4月24日(金)(消印有効)までに広報広聴課へ。

- ※応募は1人1通。当選者は全問正解者の中から抽選のうえ決定。発表は発送をもって代えさせていただきます。
- ※お寄せいただいた感想、ご意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります。アンケートやご意見の内容は抽選に影響しません。
- ◆はがき 〒625-8555 (住所不要) 舞鶴市役所広報広聴課あて
- ◆市ホームページ応募フォーム (右コードからアクセス可)



【3月号の答え】
①くら ②5 ③ツバキ

広報通信

~3月号広報クイズのアンケート結果を紹介~

- ◆応募件数(3月18日時点)
60件(フォーム30件、はがき30件)
- ◆3月号の人気記事
①位…大河ドラマ 麒麟がくる(20票)
②位…海上保安庁のあるまち(18票)
③位…まいつる元気人(6票)
細川藤孝(幽斎)も登場した大河ドラマに合わせた西舞鶴の特集と海の治安を守る海上保安庁の特集との2つに票が集まりました。今後も、市政の紹介はもちろん、地域の特色や魅力を取材・特集していきます。
- ◆共生社会の実現に向け必要だと思うことは?
一番多かった意見は、家族や隣近所、地域との助け合いでした。このほか、市内の市街地と農漁村地域の人たちの交流や古い男女の価値観を改めること、アナログ世代への配慮などの意見がありました。
《広報広聴課》

- ◆全国大会出場おめでとう
☆全国中学校スキー大会
男子ジャイアントスラローム
(2月5日~8日、長野県)
中舞鶴小6年
- ◆全国大会で優勝・好成績
☆全国少年少女選抜レスリング選手権大会
(2月22日・23日、東京都)
5年男子30*級優勝:池田響介
(福井小5年)
5年女子44*級優勝:森脇花乃
(明倫小5年)
4年女子26*級優勝:内田菜楓
(明倫小4年)
6年女子49*級3位:内田柊花
(明倫小6年)
6年男子70*級3位:吉村聡哲
(中舞鶴小6年)
- ◆谷口大海(青葉中3年)
☆全国高等学校選抜ボート大会
女子ダブルスカル
(3月19日~22日、静岡県)
倉内紗弥、野里常なづな(以上東舞鶴高2年)、富田咲里(東舞鶴高1年)
☆都道府県対抗戦全日本中学生ソフトテニス大会
テニス大会
(3月26日~28日、三重県)
谷口新紗、三万晴楓(以上城北中2年)
☆全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会
(3月26日~29日、東京都)
山崎穂乃花(西舞鶴高1年)
(以上敬称略)

全国大会で好成績・出場者を紹介

※全国大会出場おめでとうのうち「全国高等学校選抜ボート大会」「都道府県対抗戦全日本中学生ソフトテニス大会」「全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました(出場権は獲得しています)。

Our community

夢中になる時間

自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介します。

加佐ふるさと塾

加佐ふるさと塾は、加佐地域の「魅力の発信」「若者の定住化」「自然の良さ」をPRしています。神崎、八雲、岡田上、岡田中、岡田下から委員を選出し25人の構成員で活動しています。例年、加佐地域の歴史や自然などを活用した村おこしイベントを行っており、昨年の7月には加佐地域の地域資源である由良川を活用したイベント「ハゼ釣り大会」を、11月には忠臣蔵の物語で有名な赤穂浪士の47番目の義士といわれる寺坂吉右衛門が通ったとされる道を歩く「義士の道歴史ハイキング」を実施しました。

このように、加佐ふるさと塾では、歴史あり、自然ありの加佐地域の魅力を知ってもらいイベントをたくさん企画しています。詳しいイベント情報は、加佐公民館をはじめ、ホームページなどでお知らせしています。ぜひ「加佐ふるさと塾」で検索して加佐地域に遊びに来てください。

▶詳しくは、加佐ふるさと塾事務局(加佐分室内、☎83・0014)へ。



はちなん「サロン八南」 八反田南

昨年10月に誕生したばかりの新しいサロンです。地域で体操ができるよう、声をかけて集まった仲間と共に活動しています。

最初は「どんなことをするのか」と緊張していたメンバーですが、体操していくうちに心も体もほぐれていき、今では楽しくわいわいと活動しています。

立ち上げ当初は月に1回でしたが「もっと体操の日を増やしたい」という声から、今は月2回の実施となりました。第2・4火曜日の14時から1時間程度、南公民館の一室を使用し、いすに座って行う体操をメインに活動しています。

参加者は十数人で、八反田南地域に住んでいる60~70代が中心です。体操のほかにもマラソン、ウォーキング、水泳などのスポーツをしている人も多く、体を動かすことが大好きなメンバーが集まっています。

開始時から少しずつメンバーが増えていますが、女性に比べて男性が少ないので、特に男性メンバーは大歓迎です。フレッシュで元気なサロンをぜひのぞきにきてください。

▶詳しくは、代表の中村さん(☎64・4734)へ。

掲載団体を随時募集中

自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介します(応募多数の場合選考)。右コードからアクセス可。

▶詳しくは、広報広聴課(☎66・1041)へ。

